

12 有害事象・合併症・感染症報告書（速報・続報）

1. 有害事象・合併症・感染症報告書（速報）

有害事象や合併症、感染症が起こった時には、病院は、その事象の対象となった患者は勿論、関与した職員を守るために、素早い対応・対策の構築が必要となります。そのためには、紙ベースで安全管理室への報告が重要です。

当事者の方は、電話で安全管理室まで一報して頂いた上で、速報の提出をお願いします。所属長が不在の場合、コメントは後日で良いので所属長に連絡の上、可能な限り早く安全管理室への提出をお願いします。

また速報には、『医療費個人負担分請求不可の手續要請』の欄が存在します。紛争になりそうな事案でご本人やご家族と医療者の関係が良好でない場合に、突然前触れなく医療費の請求が患者・家族宛に届くことを避ける意味があります。このような場合も、速報を安全管理室まで提出してください。

【提出が求められる有害事象・合併症・感染症の種類】

- 0) 患者が死亡若しくは障害が残った事例、濃厚な処置や治療を要した事例
- 1) 退院後 10 日以内の再入院
- 2) 入院後 24 時間以内の死亡例
- 3) (輸血・輸液・薬剤・検査・手術・麻酔・その他) などの医療行為による予期せぬ合併症
- 4) あらゆる予期せぬ合併症
- 5) 予定より長期にわたる入院
- 6) 再手術
- 7) 手術後 30 日以内の死亡
- 8) 手術後 30 日以内に退院できない症例
- 9) 届出感染症が発生した・発生が疑われた場合
- 10) その他 警鐘的意義が大きいと考える事例等

2. 有害事象・合併症報告書（続報）

続報は、損害保険会社提出用のフォーマットになっています。安全管理室まで速報を提出いただいた後で、その事案が紛争になる可能性が生じた場合、顧問弁護士と対応を協議する際に損害保険会社のコメントが必要となります。この続報は損害保険会社にコメントを求めるための提出書類となりますので、安全管理室から依頼があった場合、速やかに作成をお願いします。

(有害事象・合併症 報告書：速報)

院長	副院長	副院長	副院長	副院長	安全管理 課長	感染安全 等担当者	看護 部長	事務 部長	総務 課長	医事 課長	感染対策 室長

有害事象・合併症・感染症 報告書 (速報)

報告日 平成 年 月 日 () 曜日 時 分

患者 氏名	ID:	病 名	病棟	病棟
	男・女 歳		外来	科
入院	平成 年 月 日	発生日時 平成 年 月 日 時 分	発覚日時 平成 年 月 日 時 分	所

有害事象・合併症
 0) 患者が死亡若しくは障害を受けた事実、通報が承認された事実
 1) 施設内 30 日以内の再入院 2) 入院後 24 時間以内の死亡
 原因
 3) (検査・検査・薬剤・手術・輸血・その他) などの医療行為による予期せぬ合併症 4) その他予期せぬ合併症
 5) 予期より後発にみられる入院 6) 再手術 7) 自死後 30 日以内の死亡 8) 手術後 30 日以内には認められない原因
 の隠蔽 9) 副作用・合併症が発症した・発症が疑われる場合 10) その他 医療行為が大きいと考える事例等

事故発生時の状況

患者の状態

家族の反応

担当医師名 報告者名

所属長(科長)の対策・指導

(氏名) 印)

医療費個人負担分請求不可の手続要請 希望する ・ 希望しない

(様式 3)

(有害事象・合併症 報告書：続報)

平成 年 月 日

有害事象・合併症 報告書 (続報)

所属長印

東京医科大学茨城医療センター 病院長 殿

報告者 _____ 印)

次の通り報告致します。

医療行為の 関与者	氏名	所属
患者	住所	
	氏名 男・女 生年月日	年 月 日
	職業	保認者
医療費支払の種類		
その他		
紛争について	紛争に関する医療行為をした時	年 月 日
	※ ※ 場所	
	紛争になる事を認識した時	年 月 日
	※ ※ 理由	
	その他	

※ 掲示板内 - 安全管理 - フォーマット【47】より出力する